

安心・活力・発展プラン2005の主な実績(安心分野)

資料2

政策	施策	主な実績
1 子育ての喜びを実感できる社会づくりの推進～子育て満足度日本一の実現～	(1)次代を担う子どもを社会全体で支える環境の整備	・合計特殊出生率全国上位(H25:12位) ・3歳未満児の保育料の減免事業の創設(H16～)
	(2)きめ細かな対応が必要な子どもと親への支援	・いつでも子育てほっとラインの開設(H22～) ・こども・女性相談支援センターの再編と新施設の整備(H22)
	(3)安心して子どもを生み育てられる保健・医療の充実	・小・中学生の入院医療費助成開始(H22～) ・県立病院総合周産期母子医療センターの開設(H17)
2 高齢者の元気づくりと新たな支え合いづくり	(1)高齢者の生きがいづくりの推進	・高齢者の知恵と経験を生かす「ふるさとの達人」の登録(H19～)
	(2)高齢者が安心して暮らせる地域づくり	・地域包括ケアシステムの推進(H24～) ・認知症疾患医療センターの設置(H21～)
3 障がい者が地域で暮らし働ける社会づくりの推進	(1)障がい者が安心して暮らせる地域生活の推進	・こころとからだの相談支援センター開設(H22) ・点字図書館の改築・民営化(H24)
	(2)障がい者の就労促進	・障がい者雇用率全国トップクラス(H25:5位) ・農作業等の共同受注体制整備(H25～)
4 医療の充実と健康づくりの推進	(1)安心して質の高い医療サービスの充実	・おおいた医学生修学サポート事業(H19～)等、医師確保対策の充実 ・大分県ドクターヘリの導入(H24) ・県立病院総合周産期母子医療センターの開設(H17:再掲) ・県立病院救命救急センターの開設(H20)
	(2)みんなで進める健康づくりの推進	・喫煙者のうち分煙実行者の割合の改善(H12:43.0%→H23:71.2%) ・80歳で20本以上の自分の歯を有する者の割合の改善(H12:11.4%→H23:34.3%)
5 恵まれた環境の未来への継承～ごみゼロおおいた作戦の推進～	(1)豊かな自然との共生と快適な地域環境の創造	・「生物多様性おおいた県戦略」の策定(H22) ・農地・水・保全管理支払制度(H19～)により、農業の多面的機能を増進 ・温泉モニタリング調査の実施(H17:4地点→H25:13地点) ・日本ジオパーク(豊後大野市、姫島村)の認定
	(2)循環を基調とする地域社会の構築	・県民1人あたりのごみ排出量の減少(H15:1,116g/年→H24:947g/年) ・生活排水処理率の向上(H16:58.6%→H24:70%)
	(3)地球環境問題への取り組みの推進	・「ストップ地球温暖化大分県ノーマイカーデー」の実施 ・森林再生機構による再生林の促進(H18～) ・大分県森林づくりボランティア支援センターによる森林ボランティア活動の活性化(H18～)
	(4)すべての主体が参加する美しく快適な県づくり	・「ごみゼロおおいた作戦」の実施(行動参加者数 H16:117,419人→H25:346,833人) ・レジ袋無料配布の中止(削減枚数 H21:7,855万枚/年→H25:8.619万枚/年)

政策	施策	主な実績
6 安全・安心な暮らしの確立	(1) 犯罪に強い地域社会の形成	・刑法犯認知件数の10年連続減少(H25:6,290件)
	(2) 安全で快適な交通社会の実現	・交通事故発生件数、負傷者数の9年連続減少(H25: 5,767件、7,498人) ・交通事故死者数の減少(H16:84人→H25:60人) ※H24:40人(過去最少) ・通学路合同点検の実施(H24～)
	(3) 食の安全・安心の確保	・「第3次大分県食品安全行動計画」の策定(H24) ・GAP(農業生産工程管理)の普及拡大(JGAP:H21～認証数156) ・大分乾しいたけトレーサビリティシステム協議会の設立(H17) ・乾しいたけの有機JAS認証(H26～)
	(4) 消費生活の安心や生活衛生の向上	・消費生活・男女共同参画プラザ(アイネス)の機能強化
	(5) 食育を通じた人づくり・地域づくりの推進	・食育推進会議の設置(H19) ・「おおいた食育人材バンク」への登録(登録者数 H20:13団体・30人→H25:24団体・50人) ・「地産地消の日」キャンペーン実施による県民総参加の地産地消運動の定着(H18～)
7 人権を尊重し共に支える社会づくりの推進	(1) 人権を尊重する社会づくりの推進	・「大分県人権尊重社会づくり推進条例」の制定(H21) ・「大分県人権尊重施策基本方針」の策定(H22)
	(2) 男女共同参画社会の実現	・「第3次おおいた男女共同参画プラン」の策定(H23) ・「第3次大分県DV対策基本計画」の策定(H23)
8 地域の底力の向上～助け合い、支え合いによる豊かな地域生活の実現～	(1) 地域で共に支え合うまちづくり	・あったか・はーと駐車場利用証制度の実施(H23～) ・県営住宅バリアフリー化の促進(バリアフリー化率H16:11.2%→H25:20%)
	(2) 小規模集落の維持・活性化	・小規模集落対策本部の設置(H20～) ・集落の存続や活性化につながるモデル的な取組を支援する里のくらし支援事業(H20～) ・買物弱者支援事業(H24～) ・アクセスを改善した集落数(H22:20集落→H25:63集落)
9 危機管理の強化	(1) 災害に強い県土づくりの推進	・大分県地域防災計画の見直し(H23～25) ・大分県地震・津波対策アクションプランの策定(H25) ・防災活動リーダー(防災士)養成(認定者数全国2位)(H25) ・災害派遣医療チーム(DMAT)の発足(H19) ・工業用水道事故発生時に対応できる給水ネットワーク再構築事業(H23～) ・稲葉ダムの完成(H3～H22) ・河川監視カメラ映像配信(H22～H25)
	(2) 感染症・伝染病対策の確立	・肝炎患者医療費助成及び肝炎ウィルス無料検査の実施(H20～) ・抗インフルエンザ薬の備蓄(H18～) ・大分県口蹄疫防疫ガイドラインの策定(H22) ・大分県高病原性鳥インフルエンザ及び低病原性鳥インフルエンザ防疫ガイドラインの策定(H23)

安心・活力・発展プラン2005の主な実績(活力分野)

政策	施策	主な実績
1 知恵を出して汗をかいてもうかる農林水産業の振興	(1)農林水産業の構造改革	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農林水産業振興計画の改訂(H23)</li> <li>・アクションプランによる進行管理(H20～)</li> </ul>
	(2)「The・おおいた」ブランド確立に向けた商品づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域生産・地域販売体制の整備(こねぎ:H20、白ねぎ:H19、にら:H19、ピーマン:H19)</li> <li>・高糖度かんしょ「甘太くん」、おおいた冠地どり、かぼすブリ、かぼすヒラメなど特徴を活かした商品のブランド化</li> <li>・農林水産物の輸出の取組を強化(H25:9.8億円)</li> <li>・乾しいたげが全国品評会で16年連続、48回目の優勝(H26)</li> <li>・プリフィレの加工施設を県漁協が整備(H23)</li> </ul>
	(3)次代を担う力強い経営体づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域就農研修施設を整備(H25～)</li> <li>・企業の農業参入を加速(H25:累計176社)</li> <li>・大分県集落営農法人会を発足(H24)</li> <li>・認定林業事業者の育成(H17:35事業者→H25:67事業者)</li> <li>・中核的漁業者の育成(H18:156人→H25:218人)</li> </ul>
	(4)効率的で持続性のある生産基盤・環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・危険なため池の解消を開始(H20～)</li> <li>・大分県森林再生機構の設置(H21)</li> <li>・マジ・マサバ資源管理協定の締結(H22～)</li> <li>・ヒラマサとの複合養殖の推進(H25～)</li> <li>・養殖クロマグロの出荷開始(H23～)</li> </ul>
	(5)地域資源を活用した農林水産業等による新事業の創出	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国東半島宇佐地域が世界農業遺産に認定(H25)</li> <li>・森林環境保全基金の創設(H18)</li> <li>・6次産業化サブファンド造成(H25)</li> </ul>
2 活力を創造する商工業等の振興	(1)ものづくり産業の振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大分県LSIクラスター形成推進会議発足(H17) …設立時44社 → 現在151社</li> <li>・大分県自動車関連企業会発足(H18) …設立時80社 → 現在133社</li> <li>・大分県食品産業企業会発足(H25)</li> <li>・経営革新計画承認件数:680件(H11～25) …九州第2位</li> </ul>
	(2)企業立地の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業誘致件数:235件、新規雇用創出:15,402人(H15～25)</li> </ul>
	(3)医療機器関連産業や次代を担う産業の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東九州メディカルバレー構想策定(H22)、特区認定(H23)</li> <li>・医療産業新規参入研究会発足(H23)…設立時45社 → 現在98社</li> <li>・大分県ロボットスーツ関連産業推進協議会発足(H26.3月)…39会員</li> <li>・次世代電磁力応用機器開発プロジェクト(H19～24)</li> <li>・ビジネスプラングランプリ…支援件数:44件(H15～25)</li> <li>・スタートアップ300(350)…創業支援件数:728件(H24～25)</li> </ul>
	(4)地域の特色と強みを活かしたエネルギー政策の展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・再生可能エネルギー導入拡大に向けた取組 …自給率全国第1位、供給量全国第2位</li> <li>・大分県新エネビジョン策定(H23)、目標改定(H25)</li> <li>・おおいた自然エネルギーファンド設立(H24)</li> <li>・大分県エネルギー産業企業会発足(H24)…設立時146社 → 現在254社</li> </ul>
	(5)商業・サービス業の振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>・街なかにぎわいプラン…事業化件数:19件(H22～25)</li> <li>・魅力ある店づくり支援…91店舗(H22～25)</li> <li>・坐来大分設置(H18)</li> <li>・大分県上海事務所を設置(H18)</li> </ul>
	(6)中小企業支援体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・500社企業訪問(H20～)</li> <li>・中小企業活性化条例の制定(H24)</li> <li>・おおいたPORTAファンド設立(H25)</li> </ul>
	(7)景気・雇用対策と人材育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジョブカフェおおいた設置(H16)</li> <li>・おおいた産業人財センター設置(H25)</li> <li>・WLBのための認定企業創出モデル事業…モデル企業数:25社(H22～25)</li> <li>・ものづくり発見ブック(H20～)、O-Labo開設(H22)、ファブラボ大分開設(H25)</li> </ul>

政策	施策	主な実績
3 ツーリズムの展開	(1)観光と地域づくりを一体とするツーリズムの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ツーリズム戦略の策定(H24)</li> <li>・おんせん県おおいたの商標登録、CM動画制作(H25)</li> <li>・デスティネーションキャンペーン実行委員会設立(H25)</li> <li>・外国人観光客の増加と大型国際クルーズ船の寄港の実現(H25)</li> </ul>
4 元気あふれる地域づくりの推進	(1)地域の元気を創造する取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活性化総合補助金の創設(H18～累計838件支援)</li> <li>・農林漁業体験民宿の拡大(H25:累計355軒)</li> </ul>
	(2)地域振興を進める人材の育成・確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おおいたツーリズム大学修了生(現在178名)による地域の魅力再発見事業実施(H25)</li> <li>・移住希望者向け情報発信サイト「セカンドライフおおいた」(現「おおいた暮らし」)開設(H19～)</li> <li>・首都圏での移住交流県単独立イベント「おおいた暮らし塾」開催(H24～)</li> </ul>
5 海外戦略の推進	(1)アジアに開かれた飛躍する県づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大分県海外戦略策定(H23)※H25改定</li> <li>・海外プロモーションの実施(香港H23～、タイH25～)</li> <li>・中国ビジネス研究会発足(H23)</li> <li>※H26アジアビジネス研究会へ改組</li> <li>・大分県人会、留学生OB等とのネットワーク構築</li> </ul>
	(2)国際人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口10万人当たり留学生数日本一</li> <li>・学校交流コーディネータの配置(H23～)</li> </ul>

## 安心・活力・発展プラン2005の主な実績(発展分野)

政策	施策	主な実績
1 教育の再生、未来を拓く人づくりと青少年の健全育成	(1)子どもの挑戦や自己実現を支える学校教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒の学力の向上 (全国学力・学習状況調査結果:小学校 40→24位、中学校 40→36位(H21とH25の比較))</li> <li>・小・中学校における体力向上対策の推進 (全国体力・運動能力等調査結果:小5男子 27→12位、小5女子 37→23位、中2男子 38→21位、中2女子46→41位(H21とH25の比較))</li> <li>・全国体力・運動能力等調査結果の伸び率全国上位 (小5男子2位、女子3位、中2男子1位、中2女子2位(H21とH25の比較))</li> <li>・新規高卒者の国公立大学現役合格率の向上 (H21:19.6% → H25:20.2%)</li> <li>・新規高卒者の就職内定率の向上 (H17:97.3% → H25:99.0%)</li> <li>・特別支援学校における知的障がいのある生徒の一般就労率の向上 (H18:14% → H25:27%)</li> <li>・高校改革推進計画の推進(H17)</li> <li>・大分県公立学校教職員の人材育成方針策定(H23)</li> <li>・「目標達成に向けて組織的に取り組む『芯の通った学校組織』」推進プランの策定(H24～)</li> </ul>
	(2)いじめ・不登校対策の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・24時間いじめ相談ダイヤルの開設(H25)</li> <li>・大分県いじめ防止対策連絡協議会の設置(H25)</li> <li>・大分県いじめ解決支援チームの設置(H25)</li> <li>・教員指導資料「いじめ対応マニュアル」の策定(H25)</li> <li>・「大分県いじめ防止基本方針」の策定(H26)</li> </ul>
	(3)県民総ぐるみによる教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全小学校数に対する放課後子ども教室の設置推進 (H25:大分県69.0%、全国49.1%)。</li> <li>・津波浸水想定区域内の学校における津波を想定した避難訓練の実施率100%達成(H25)</li> <li>・「防災教育実践事例集」の策定(H25)</li> <li>・「大分県教育情報化推進戦略」の策定(H25～)</li> <li>・県立学校の耐震化率100%達成(H23)</li> <li>・私立学校施設の耐震化率:小中学校100%、高等学校83%</li> </ul>
	(4)地域に根ざした大学等高等教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・芸術文化短期大学の学科の再編・充実(H25～)</li> <li>・看護科学大に大学院修士課程NPコースを開設(H20～)</li> <li>・次世代電磁力応用機器開発プロジェクトの実施(H19～)</li> <li>・東九州地域医療産業拠点構想の推進(H22～)</li> </ul>
	(5)生涯学習社会の形成と社会教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県立図書館の図書個人貸出冊数全国3位(H24)</li> <li>・生涯学習情報提供システム「まなびの広場おおいた」のリニューアル(H23～)</li> </ul>
	(6)青少年の健全育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「大分県青少年の健全な育成に関する条例」施行(H17)</li> <li>・大分県少年の船の運航</li> <li>・第3次大分県子ども読書活動推進計画の策定(H25)</li> <li>・家庭教育支援チームの設置(H25～)</li> </ul>

政策	施策	主な実績
2 芸術・文化の興隆とスポーツの振興	(1) 県民文化の創造	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県立美術館建設着工(H25～)</li> <li>・別府アルゲリッチ音楽祭(H10～)や国東半島芸術祭(H24～)など優れた芸術文化に触れる機会の提供</li> </ul>
	(2) 文化財・伝統文化の保存と活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化財の修復現場公開の実施(H22～)</li> </ul>
	(3) 県民スポーツの振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内4つのプロスポーツを活用した地域交流事業(H23～)</li> <li>・別大マラソンのエントリー制限時間の緩和による市民ランナーの参加促進(H23～)</li> <li>・「チャレンジ！おおいた国体」(H20)、「北部九州インターハイ」(H25)での本県選手の活躍</li> <li>・総合型地域スポーツクラブの市町村育成率100%を全国3番目に達成(H21)</li> <li>・大分県競技力向上対策総合計画改定(H21～)</li> </ul>
3 多様な県民活動の推進	(1) NPO(NPO法人・ボランティア団体・市民活動団体等)の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「めじろん共創応援基金」の創設(H24)</li> <li>・認証NPO法人数:499団体(6月末時点)</li> </ul>
	(2) 「新しい形の公共」を担う多様な主体との協働の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「大分県協働推進会議」の設置(H17)</li> <li>・「大分県におけるNPOとの協働指針」の策定(H16)→見直し(H23)</li> <li>・提案公募型事業の推進(H16:5件→H25:74件)</li> <li>・NPO法人へ港湾管理等業務を委託(大分港西大分地区港湾環境施設管理:H18～、大分港港湾監視:H24～)</li> </ul>
4 交通ネットワークの充実と地域交通対策の推進	(1) 広域交通網の整備推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フェリー利用を促進するインセンティブ制度創設(H23～)</li> <li>・国内航空路線の増便及び新規路線就航(H25～)</li> <li>・東九州自動車道(H20.6津久見～佐伯、H25.2蒲江～北浦)の供用開始</li> <li>・中津日田道路(中津港線、中津道路、本耶馬溪耶馬溪道路)の供用開始</li> <li>・中九州横断道路(H19.3犬飼～千歳 H20.3千歳～大野)の供用開始</li> <li>・高速道路ICに概ね60分で到達できる地域(H16:58%→H25:78%)</li> <li>・佐伯港国際物流ターミナル整備(H25:-14m岸壁等供用開始)</li> </ul>
	(2) 地域生活交通システムの形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助対象路線運行実態調査を実施(H23～H24)</li> <li>・コミュニティバス利用拡大に向けた補助メニュー新設(H25～)</li> <li>・大分空港道路、米良有料道路、大野川大橋有料道路の無料化(H23)</li> <li>・救急救命センターに概ね60分で到達できる地域(H16:64%→H25:77%)</li> </ul>
5 情報通信基盤の整備とIT化の推進	(1) 情報通信基盤の整備促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケーブルテレビ世帯普及率(H16…45.5% → H25…65.1%(九州1位))</li> <li>・ブロードバンドサービスの普及促進(H16…29.3% → H25…87.8%(九州3位))</li> </ul>
	(2) 県民生活の情報化推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県への電子申請届出件数の割合(H16…0.4% → H25…39.2%)</li> <li>・河川水位情報メールの配信(H22)</li> <li>・河川監視カメラ映像の配信(H22～H25)</li> </ul>
6 分権時代への対応	(1) 分権確立に向けた行政体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県事務の市町村への移譲を推進(261事務を移譲)</li> <li>・未利用県有財産の売却等(H25累計/93.5億円)</li> <li>・財政調整用基金の確保(H25末残高/443億円)</li> <li>・(公財)大分県自治人材育成センターの設立</li> <li>・九州地方知事会において、各県共通の広域的課題に取り組む「政策連合」を展開(H15～43項目)</li> </ul>